

2018年10月

【保護者等向け】放課後等デイサービス評価表

事業所名

スタジオplus+市川中央教室

		チェック項目	はい	どちらとも いえ	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	25	1	0	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	24	2	0	全職員の方を存じ上げないので
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	16	0	必要なかわかりません
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(i)が作成されているか	26	0	0	
	⑤	活動プログラム(ii)が固定化しないよう工夫されているか	22	4	0	土曜教室で調理実習をやってみたくて言っていました。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	9	10	
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	25	1	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	26	0	0	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	25	1	0	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	10	14	2	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	21	5	0	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	26	0	0	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に発信しているか	24	2	0	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	25	1	0	
非常時 等の 対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	18	6	2	災害が多くなってきていますので避難場所等を再確認したいです。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	11	5	
満足 度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	22	4	0	
	⑱	事業所の支援に満足しているか	26	0	0	

(i) 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

(ii) 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

2018年10月

【保護者等向け】放課後等デイサービス評価表(事業所評価)

スタジオplus+市川中央教室

配布数 48
 回収数 26
 回答率 54.2%

職員への評価結果公表時期:2018年12月

保護者の皆様への評価結果ご報告時期:2018年12月

		チェック項目	事業所評価
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	各スペースについては基準を満たしており、今後も安全面を第一に環境を整えていきます。また、パーティションでスペースをあえて区切ることで、子ども自身が活動する範囲を分かりやすくなる工夫を行っています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	管理者、基準を満たした人員配置を行っております。配置しているスタッフは、教室で曜日ごとにまとめたものを掲示するなど、利用者や保護者が把握しやすい形を検討していきます。また、外部から専門家の講師を招いての内部研修を月に2回実施しております。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	1階エントランス部に段差がありましたが、段差プレートを設置し車椅子での移動がスムーズに行えるようにしています。賃貸物件のためバリアフリーのリフォームが難しいところはありますが、室内は段差なく、移動のしやすさに配慮しています。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(i)が作成されているか	関係者会議において、お父さまと保護者のご要望と支援者の見立てのすり合わせを行い、個別支援計画に反映し、日々の支援に活かしています。利用日数に関しては、利用者の他事業所の利用状況や目的・目標に沿う形での提案を行っています。
	⑤	活動プログラム(ii)が固定化しないよう工夫されているか	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	継続した交流の場を提供するまでには至ってはいませんが、今後、活動プログラムの一環として地域資源を活用できるような企画を検討していく予定です。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	利用契約時は契約内容のご説明を丁寧に行い、利用者や保護者のニーズを踏まえて個別支援計画を作成し、保護者の同意を得た上で支援を開始するようにしています。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	送迎時にお父さまに関する情報共有を行い、全ての保護者の皆さまに対してその日のお父さまの様子や支援内容に関して、オンライン報告しています。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	送迎時は限られたお時間となるため、必要に応じて面談や電話連絡などで保護者支援を行っております。お父さまの養育や発達、学習、教育、生活、福祉などに関するご相談や、必要に応じて関係機関との連絡にもあたります。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	保護者会を実施していますが、開催頻度や参加される保護者が少ない課題があります。これまでの保護者会で集計したアンケートを基に、事業所内で保護者のニーズに応えられるような機会を提供していきたいと考えております。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	年3回、定期的なアンケート調査を実施し、改善内容のご報告を行ってきました。お父さまや保護者の皆さまの声をもとに、サービスの質の向上に努めてまいります。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に発信しているか	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	個人情報の取り扱いについてスタッフ向けにセキュリティ研修を実施することで、意識とツールとルールの再確認を行っています。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	災害時対応マニュアルと感染症対策マニュアルについては策定し、職員への周知を行いました。また11月から感染症やインフルエンザの流行時期に合わせて、保護者の皆さまに予防に関する周知文書を配布し、具体的な対策として、通所時における子ども達の手洗い・うがいの徹底を実践することができました。その他マニュアルについても整備を進めていきます。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	近隣の避難場所への避難訓練を実施しました。また、非常はしごを実際に使用した訓練も合わせて実施することができました。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	
	⑱	事業所の支援に満足しているか	画一的なサービスではなく、子ども達のライフステージや家族の状況に合わせたサービスを提供できるように、日常的なコミュニケーションを大切にしながら支援を行っていきます。